

教えて!!

吉野川市第2次人権施策推進計画

高齢者の人権

日本は現在、「超高齢社会」と呼ばれるほど高齢者人口が増加しており、出生率の低下や平均寿命の伸びに伴い、世界に類のない早さで高齢化が進んでいます。

こうした状況の中、家族形態の多様化によるひとり暮らしや高齢者のみの世帯の増加、老老介護、介護の長期化に伴う介護疲れなどによる高齢者虐待、認知症高齢者の増加への対応など、さまざまな課題があります。

また、高齢者を標的とした詐欺や悪質商法などのトラブルの増加や、引きこもりの子どもを年金などの限られた収入で養っている親が、自身に医療や介護が必要となったときに経済的に困窮し、孤立死や無理心中、年金の不正受給などの痛ましい事件に発展してしまう「8050問題」など、高齢者に関するさまざまな問題が複雑化・複合化しています。

高齢者の介護を社会全体で支え合うことを目的とし

て2000（平12）年に「介護保険法」が施行され、介護が必要な高齢者と介護者家族の生活を支える仕組みとして定着しています。

また、2006（平18）年「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」の施行、民法や成年後見制度の改正など、高齢者の生命と財産をはじめとした様々な権利を保護し、尊厳を保持するとともに、介護にあたる家族も含めた包括的な支援が行われるようになってきました。

仕事や社会参加への意欲を持つ高齢者が、これまで培った豊富な知識と経験を生かして社会参加できる機会の確保や他世代との交流を進め、行政、市民、事業者などと連携・協働して地域全体で支え合うとともに、高齢者自らが社会の発展に寄与できるような活躍を推進することが重要です。

高齢者が、可能な限り住み慣れた地域でその人らしい生き方が尊重され、安心して生活していくことができるような体制づくりが求められています。

第6回 人権の花咲くまちクイズ

問題 本市では、今年度から高齢者などの交通弱者の方に対し、タクシー料金の一部として9,000円を助成（助成要件有り）する事業を開始していますが、その事業名を答えてください。



- 正解者の中から抽選で5名の方に、記念品を進呈します。
- ・応募方法：はがき、メール、ファックスのいずれかに、郵便番号、住所、氏名、電話番号とクイズの答えを記入の上、人権課まで送付してください。
- ・応募先：〒776-8611 吉野川市人権課あて
- ・締切日：11月8日（火）（消印有効） E-mail：jinken@yoshinogawa.i-tokushima.jp

●問い合わせ 人権課 ☎22-2229 FAX22-2260

人権課

☎22-2229 FAX22-2260

問い合わせ
 明るく住みよい地域社会を作り、誰もが安心して暮らせる町を目指す気持ちは同じだと思います。だからこそ、一人ひとりが人権問題について他人事ではなく、自分事として考えていかなければいけなく、強く感じています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

人権とびっくす

鴨島地区人権フェスティバル「各種団体の取組発表」について

鴨島地区人権教育推進協議会

会長 中山 武

鴨島地区人権フェスティバルでは、天寿会・婦人会・PTA・自治会・企業の5つの団体がローテーションをしながら人権啓発のための発表を行っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各団体の発表は行われていません。2019年度の担当は、「自治会」で、「自治会別人権問題話し合い」についての発表でした。この話し合いは、多様化・複雑化する人権問題に地域が丸となって取り組むために、お互いの人権感覚を磨き合うことを目的として行われています。参加者が膝を交えて語り合っています。

生活機能低下を防ごう みんなで「生活不活発病」の予防を!

わくわくレシピ

マーボーなす

市内でたくさん生産されている、「なす」を使った、「マーボーなす」を紹介します。



材料(2人分)

豚ひき肉	50g	生しいたけ	15g
おろししょうが	0.6g	なす	90g
おろしにんにく	0.6g	水	40ml
酒	3g	上白糖	4g
こいくちしょうゆ	3g	赤みそ	12g
サラダ油	少々	豆板醤	少々
にんじん	40g	ごま油	少々
たまねぎ	90g	片栗粉	2g
		ねぎ	5g

- 1 にんじん、たまねぎ、生しいたけはみじん切りに、なすは1cm程度の半月切りに、ねぎは小口切りにしておく。
- 2 フライパンにサラダ油をいれて、おろししょうが、おろしにんにくを加え、軽く炒めたら、豚ひき肉を入れてさらに炒める。酒とこいくちしょうゆを加えて肉に下味をつける。
- 3 ②に、にんじん、たまねぎ、生しいたけ、なすの順に加えて炒める。
- 4 野菜がしんなりしてきたら、水とAの調味液を加えてひと煮立ちさせる。
- 5 ごま油で風味づけをし、水溶き片栗粉でとろみをつけ、最後にねぎを加えたらできあがり。

調理のポイント

学校給食では子どもたちが食べやすいように、なすは小さめに切っています。切り方を変えるとなすの食べ応えがアップします。また豆板醤はお好みで加え、家庭に合わせて辛さを調節してください。



おしえて!! 歯医者さん

第76回 歯医者さんを怖がる子どもの治療方法

質問 小学生の息子が学校の歯科検診で、むし歯を指摘され治療を行うように勧められましたが、極端に怯えています。そういう子どもでも治療を行っていたのでしょうか？

回答 お子様は歯医者に行くことや、むし歯などの治療を嫌がったり怯えたりすることは、息子様だけではなく他のお子様でも日常的によく見られることです。我々、歯科医は、いくなり治療を行わず、お子様が嫌がっている原因を考えて理解し安心してもらうことを重要視します。

嫌がる原因としては、おおよそ以下のことが考えられます。

まずは、お子様の年齢です。歯科治療について、まだ理解が出来ない低年齢のお子様は、基本的にコミュニケーションが取れませんが、次に、周囲の人から脅かされている場合です。親や兄弟から歯科治療が怖いことだと聞かされていたり、普段から叱るときに「お医者さんに注射してもらうよ」と言ったりすることで歯科治療を罰則だと

最後に、過去に歯科治療において強く怖い思いをしてトラウマになってしまった場合です。そして、そのようなお子様には一例として以下のような対応方法があります。

「兄弟やほかのお子様などの歯科治療を一度みてもらい、安心してから治療を行うことを試みます。また、歯科用器具を使用する際に説明し、やって見せてもらう方法もあります。そして、治療に対する前向きな行動が出来れば、ご褒美シールやおもちゃなどをあげて、治療に対してやる気をあげる方法もあります。

最後に、お子様は褒められることで自信を持ちますので治療が終了した後は出来なかったとしても「頑張ったね」と褒めてあげてください。このようにさまざまな方法で治療をしますので安心してかかりつけの歯科医院に通院してください。

「吉野川市 歯科医師会」
 お口の質問を募集しています。下記までメールまたはFAXでお寄せください。

●お口の質問について(窓口)●
 市長公室 FAX 22-2244 メールアドレス m-koushitsu@yoshinogawa.i-tokushima.jp

不法投棄は大変な犯罪です! もし不法投棄を見かけたら、ご連絡ください。阿波吉野川警察署 ☎25-6110 環境企画課 ☎22-2230 FAX22-2247